



ならし社協だより

第28号

APRIL 2016

平成28年4月1日発行



春のお散歩♪
(生活介護やすらぎ広場)

社協会員募集中!
(※詳細は7頁参照)

目次 (ページ)

- 02 社協が取り組むひきこもり支援～誰にでもできる少しのあたたかさ～
- 03 「目配り」「気配り」「気にかける」それが「見守り」みんなのチカラで
- 04 あなたのまちの地域福祉活動「青和地区社会福祉協議会」
- 05 レクリエーション用具を貸し出します!
平成28年度 ボランティア保険のご案内
- 06 聞こえないってどんなこと?
シルバーコーラス参加者募集
- 07 社協会員募集と賛助会員のご紹介
- 08 み～つけた!奈良の良いものうまいもの♪ ～たんぼぼの家厄除鬼～
共同募金への協力御礼

社協が取り組むひきこもり支援

～誰にでもできる少しのあたたかさ～

生活する上で困っていたり、支援が必要な状態にあるにもかかわらず、制度や地域の活動を利用することができないなどの理由から支援を受けられないことがあります。そのようなケースの一つとして「ひきこもり」に関する問題が挙げられます。社会問題となりつつある「ひきこもり」について、本会の取り組みを中心に紹介します。

ひきこもりとは？

厚労省の定義によると「仕事や学校に行かず、かつ家族以外との交流をほとんどせずに、6ヶ月以上続けて自宅にひきこもっている状態」のことをさします。全国で160万人以上、まれに外出する程度の人も含めると300万人以上とも言われています。ひきこもりを「なまけ」と捉える見方はまだまだあるかもしれませんが、国による支援対策も進みつつあります。

こんな相談がありました



若者

高卒後に進学した学校が続かず中退。以後、バイトもやっていたが人間関係やこだわりでしんどくなった。親と関係が良くなく自宅から出ない状態が続いた。



中高年

同居していた両親の介護をしていたが、両親が死去して仕事も続かず退職。自信と気力がなく、片付けができずゴミがたまってしまった。生活費は貯金を切り崩しながら自宅にひきこもっている状態が続いた。

心配だけど、どうしたらいいのか…？

本会ではこれまで様々な困りごとに関する相談を受け、解決に向けて支援を行ってきました。ひきこもりに関する相談の場面では、本人や家族から困りごとやつらい思いなどを傾聴して、現状の「課題」について一緒に整理をしたり、対策を考えます。相談者は「即効薬」のような解決策を求めて来られる場合も多いですが、解決への第一歩を踏み出すまでには相当な時間を要することも多くあります。また、困りごとの背景には、経済、就業、学業、家族関係、生活環境、病気・障がいなど様々な問題が複合的に絡んでいることが多く、家族や単独の機関だけでは解決することが難しいため、福祉サービスの利用支援や生活環境の改善（例：ゴミ屋敷の片付けなど）等、地域住民や関係機関などと一緒に解決に向けて動くことが必要とされます。

「ひきこもり」は家族の問題だという捉え方によって、家族全体が周囲から孤立してしまうこともあります。また、医療面・心理面の配慮が必要となるなど難しいことも多く、周囲の人は、心配していても「自分達に何が出来るのか分からず、立ち入ってはいけない」と何も出来ないでいるといった現状も見えてきました。そこで、「ひきこもり」とは何かを知ってもらい、本人の苦しんでいること、周囲に出来ることについての理解を広めたいとの思いから、「ひきこもりサポーター養成講座」の実施へとつながりました。

ひきこもりサポーター養成講座

この講座は、人との出会いを通して、安心できる居場所をつくりたいという本会の「いいばしょプロジェクト」の趣旨と、ひきこもりの方が社会参加できるきっかけづくりの一つとして、安心して受け止めてくれる人（理解者・支援者：サポーター）との出会い・存在が必要であるというひきこもり支援団体「ハートハース」の思いが一致して、平成27年9月より協働で実施しました。

今後は、養成講座の修了者の皆さんと、地域における身近な「自分が否定されず、安心して受け止めてくれる人や場所」をどう創っていくのか、パートナーとして共に考え、活動を進めたいと思います。



養成講座の様子

ひきこもりに関する問題は、「誰にも相談できない」「相談できる場所がない」といった状況が拍車をかけ、より事態の深刻化を招いているという現実があります。

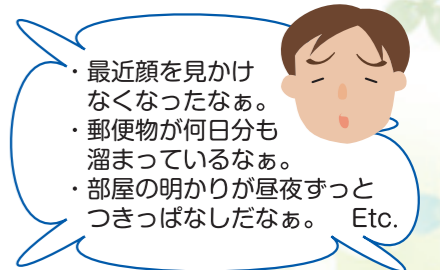
サポーター養成講座に参加していなくても、「誰でも自分にできること」があります。そんな取り組みに興味がある方は是非お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先

地域支援課地域支援第二係 TEL：0742-93-3741

「目配り」「気配り」「気にかける」それが「見守り」みんなのチカラで

一人暮らし高齢者の増加や、「ひきこもり」の増加などで、孤立死を引き起こすリスクがどんどん高まっています。一方で、地域のボランティアによる「ふれあいサロン活動」を始めとする、住民のふれあいの場づくり等が進められており、孤立死を防ぐための活動が市内でもたくさん展開されています。ただ、「ふれあいサロンに来ない人の見守りはどうしたらいいんだろう」「民生委員も業務過重で、もっといろんな方と連携できないだろうか」など、活動者からの声も多く寄せられるようになり、どうすれば地域での「見守り」が円滑に出来るのかが重要な課題になっています。



見守り検討会議

奈良市西部エリアをモデル圏域として、地区社会福祉協議会のボランティア（自治会関係者を含む）や民生児童委員、地域包括支援センター職員など約30名が集まって話し合いを進めてきました。見守りの課題を共有し、地域それぞれの方法で、見守り活動に取り組み易くなる環境づくりを目的としています。平成27年4月より計7回の会議を重ね、市内外の見守り活動の事例を学びながら「課題」を集約し、汎用的な見守りの「カタチ」や「提案」をまとめました。

ゆるやかな見守り	日常生活の中で、いつもと違う様子や異変を感じた時に、専門の相談機関につなぐための見守り
担当による見守り	定期的な安否確認や声かけが必要な人のための本人同意に基づく見守り
専門的な見守り	認知症や虐待などで対応が難しい場合の専門職による見守り

見守りシンポジウム(2/13)

地域包括ケアシステムの構築に向けて、認知症高齢者をはじめとした地域住民が安心・安全に暮らせる見守りの仕組みについて、行政や関係機関、企業、地域住民などがそれぞれの立場でできること、また連携してできることを考えるためのシンポジウムを市長寿福祉課との共催により開催しました。

当日は、市民のほか、地区社会福祉協議会役員や民生児童委員、企業関係者など200名以上が参加。本会からは、上記の見守り検討会議での協議内容を報告しました。

自分のできることで福祉のまちづくりに

見守りは誰にでもできることの一つです。例えば普段の散歩コースを少し意識してみたり、外出するときに周囲を少し注意してみたりすることでも見守りにつながります。「いつも」を知っているからこそ「いつもと違う」ことに気づくことができます。

日常生活や業務の中でのちょっとした他者への思いやりや気遣いが、人の命に関わる異変が生じたときの早期発見につながります。また、それらの情報を受け止めるための相談窓口や早期対応の仕組みを行政や専門機関が協力して整備していくことも重要です。

「見守り」の仕組みは、地域住民やボランティア、専門職が協働して取り組んでいくことで、安心・安全の福祉のまちづくりにつながります。みんなのチカラで住みよいまちづくりを目指しましょう！！

問合せ

「見守り検討会議」や「見守りシンポジウム」等での協議内容について詳細を知りたいという方は、地域支援課（0742-93-3741）までお問い合わせください。

見守り検討会議を進める中で、明らかになった3つの課題

- ・見守り等の支援に必要な情報を誰とどこまで共有できるのか。個人情報の扱いをどう考えるのか。
- ・見守り活動の担い手や協力者をどう発掘し、養成・育成するのか。やらされるのでは続かない。
- ・地域住民はどこまで踏み込むのか。行政や専門職との役割分担や民間事業者の協力等はどうか。



奈良市における見守り体制のイメージ(案)



あなたのまちの地域福祉活動

青和地区社会福祉協議会

青和地区は、近鉄学園前駅から大洲池公園西地区辺りまでの一帯で、古くからの戸建てやマンションなどの新興住宅が混在する住宅地でありながら、田園地帯も残る地域です。高齢化が進む地域もありますが、通勤にも便利なため、マンションやハイツには比較的若い世代が転入してくる地域でもあります。

今回は、これからの地域のあり方や取り組んでいきたいことについて青和地区社会福祉協議会（以下、地区社協）の小谷会長と役員の方々にお聞きしました。



▲平成27年度青和地区敬老会の様子

「敬老会」を通じた地域住民の交流と見守り

地区社協の主な取り組みの一つに、毎年9月に自治連合会との共催で行う「敬老会」があります。会場となっている西福祉センター（旧、西老春の家）の開設当初より続いている事業で、地域の70歳以上の方をお招きし、地元の小・中学生、子ども会、万年青年クラブ、フラダンスグループや地元出身の芸能人などとのふれあい交流を行っています。

敬老会に向けて小学校では、1年生の授業の中で演目の練習を行うなど、地域交流の一環として取り組まれており、また各自治会では、6月頃から対象となる方の名簿作成を行い、対象者への案内や当日欠席者へ訪問して記念品を渡すなど、この事業が地域の福祉活動への関わりのきっかけにもなっています。

介護者や家族を支えるための新たな居場所づくり

青和地区では、敬老会の他にも様々な地域住民のふれあい活動が行われていますが、地区社協では、こういった場に参加されない方をどうするかという課題を感じています。特に、家族の介護等によって外へ出にくくなっている方が、介護疲れで追い詰められたり、社会から孤立したりしないよう、日頃の苦悩を発散したり、気分転換できるような居場所をつくらうと、地域のふれあい会館のリニューアルに合わせて準備が進められています。

地域の課題と今後に向けて

地区社協や自治会では担い手の高齢化と人材不足が深刻となってきています。次の世代へどうバトンを渡すのか、そのためには今から一緒に動いていかないといけないということで、新たな担い手の発掘にも力を注がれています。



▲左から、森山副会長、日夏副会長、小谷会長

また、奈良市では、「避難行動要支援者名簿」が1月～2月にかけて、行政から自治会や民生委員に配付されています。見守り活動を始めとする様々な地域福祉活動において、今後は自治会や民生児童委員協議会などの各種団体が連携・協力する場面が増えてくるため、青和地区でも団体間のヨコの連携が進むようつながりを強化していきたいと考えておられます。

「地区社協の財源不足というのかなり深刻です。課題が山積の中、地域がどうあるべきか考え、資金確保も含めて地域でできることを検討していきたい」と小谷会長は話されました。

レクリエーション用具を貸し出します!

本会では、地域のふれあいサロン活動などに活用してもらえるよう様々な用具の無料貸し出しを行っています。みんなで楽しいレクリエーションを行いましょう!

貸し出しを行っている用具は、子どもから大人まで手軽に一緒に楽しめるもので、地域のふれあいサロン活動や交流活動の中で活用して頂いています。



スカットボール
特殊な得点穴がハラハラドキドキ!

輪投げ
いたってシンプル、輪を投げて高得点を目指す!

人気第1位	スカットボール	
人気第2位	輪投げ	
マグネットダーツ	ニチレクボール	ゲーボールゲーム
グランドゴルフ	ボウリングセット	釣りっこゲーム
さわってなあーに	ジャンボトランプ	思い出カルタ
くらくらゲーム	黒ひげ危機一髪	スマイル射的
コマまわしセット	ジャンボサイコロ	どうぶつえあわせ
お手玉	囲碁ボール	すき焼きじゃんけんゲーム
ディスクン	羽根っこゲーム	ソフトバレーボール
セラピーボール	フィジオロール	ドレミパイプ

※ご利用は先着順となりますのでご了承ください。

問合せ・申込先：地域支援課 地域支援第一係 TEL：0742-93-3294 FAX：0742-93-3740

平成28年度 ボランティア保険のご案内

ボランティア活動や行事中の事故によるケガや損害賠償責任を保障する保険です。

平成28年度のボランティア活動保険の保険料は次のとおりです。

年間保険料 (一人あたり)	基本A 300円	基本B 450円
	天災A 430円	天災B 650円

【補償金額（※基本Aの場合）】

死亡保険金 1,200万円 入院保険金日額 6,500円 通院保険金日額 4,000円
賠償責任保険金 5億円(限度額) etc.

※「ボランティア活動保険」「ボランティア行事用保険」「福祉サービス総合補償」「送迎サービス補償」のいずれも保険料並びに補償金額の改定はありません。
※平成28年4月より、活動実績に応じてポイントが付与されるボランティア活動もボランティア活動保険の加入対象となります。

お問合せ/受付 奈良市ボランティアセンター(法蓮町1702-1 ☎0742-26-2270)

〔社協事務局、鳥見デイサービスセンター“ふらっと”、都祁福祉センター、月ヶ瀬福祉センターでもお申し込いただけます。〕

ふくしの保険

旗・応援幕・カップ・バッジ

株式会社 野崎旗店

TEL.0742-23-1343 FAX.0742-27-3760
E-mail: hata@nozaki.net

HP 野崎旗 で検索!

相続対策・生前贈与

確定申告・相続税・資金調達・登記
保険代理業務・金利過払いのご相談など

奈良の地で開業30年の実績。皆様のお悩み・ご要望に「総合力」で誠実にお応えいたします。

TEL 0742-22-3578 FAX 0742-27-1681

税理士法人 森田会計事務所
森田功 司法書士事務所

福祉用具レンタル・販売

あなたにぴったりの福祉用具をプロが提案します

ヤマシタコーポレーション

＜奈良営業所＞
天理市二階堂上ノ庄町352-1 **365日** 対応

☎0743-68-3510

介護等に専門の社会保険労務士事務所

相談無料(社協だより限定)
TEL 06-4790-7620
Mail n-kiyofa@mr21.biz

■求人応募が少ない!!
■助成金を活用したい!!
■職員の介護サービスを向上させたい!!
■介護専門のスピードのある社労士に依頼したい!!

HOWA 労務オフィス
大阪市中央区大手前1-7-31 OMMビル15F

お弁当・会席・ケータリング はないち

古都の想いをお届けします。

味の和和路 ☎0120-871-309
奈良県大和郡山市池沢町230 http://www.hana1.co.jp

福祉車両のレンタカー
お気軽にご利用ください

ハイエース 2台
ノア 1台
ワゴンR 1台

http://www.29mirai.com/

奈良市北之庄西町1丁目11-3TEL: 0742-61-5662(すずき)

聞こえないってどんなこと？

私たちの生活の中はたくさんの音で溢れており、周囲の様子や情報を音で把握しています。しかし、聴覚障がい児・者は音声で周囲の状況を知ることが困難です。状況を目からの情報で判断するため、見えないところの様子はわかりません。また、聴覚障がいは外見からはわからず、「見えない障がい」の一つとされています。

聞こえなくて困ること

後から呼びかけられた時

聞こえないので返事が出来ず「無視した!失礼な人」と誤解される。



呼びかける時は肩をたたいたり、前に来てゆっくり大きな口の動きで話すとわかりやすい。

電車が止まった時

放送が聞こえない。何が起こったのかわからず不安。



メモに書いたり、携帯の画面に文字を打って、伝えてもらうと安心。

聞こえないことに理解が進むと

耳が聞こえないことを理解する、手話ができる、文字を書いてサポートする方が増えると、地域で安心して参加できる場所が増えます。



手話

手で話をしているしぐさ



ありがとう

相撲で勝った関取が賞金をもらって手刀をきるしぐさ

手話奉仕員養成講座

手話学習経験のない方を対象に、身振りやゲームを通して、聞こえないことを学び、あいさつや自己紹介など簡単な会話ができることをめざす講座を行っています。

聴覚障がいに関するお問い合わせ先

奈良市総合福祉センター

TEL : 0742-71-0770

FAX : 0742-71-0773

E-mail : narawch@m3.kcn.ne.jp

健康増進と生きがいづくりをしませんか？

シルバーユース参加者募集



【対象者】奈良市在住の60歳以上の方
【受講料】年間 1,000円

申込方法

往復はがき(返信用52円)に住所、氏名(ふりがな)、生年月日、年齢、性別、電話番号、希望の時間帯(午前または午後)を書いて、参加希望のセンターへお申し込み下さい。参加者随時募集。初回(5月)参加の締切は4月16日(土)です。

- 南福祉センター 〒630-8443 奈良市南永井町4-1 TEL 62-3730
- 北福祉センター 〒631-0805 奈良市右京1丁目1-4 TEL 71-3501
- 西福祉センター 〒631-0024 奈良市百楽園1丁目9-13 TEL 41-3151
- 東福祉センター 〒630-8113 奈良市法蓮町1702-1 TEL 24-3151

※南・北福祉センターは初回のみ第4金曜日開講

♪開講日♪ 平成28年5月～平成29年3月

- 南福祉センター 第1金曜日 10:30～12:00
- 北福祉センター 第1金曜日 13:30～15:00
- 西福祉センター 第2金曜日 10:30～12:00
13:00～14:30
- 東福祉センター 第3金曜日 10:30～12:00
13:00～14:30

「だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり」のために

奈良市社会福祉協議会では、平成28年度の会員募集を行っています。お住まいの地域を良くするため、皆様のご協力をお願いいたします。

会費は地域住民のこんな思いに応えるために使われています。

- 閉じこもり予防や見守り活動など、地域で取り組む様々な福祉活動を援助してほしい！
⇒ 地区社会福祉協議会の活動支援
- 認知症などで判断能力が不十分な人を虐待や消費者被害から守りたい！
⇒ 法人後見の実施や成年後見制度の普及・啓発
- 地域福祉に関する情報をいろいろと知りたい！
⇒ 広報誌「ならし社協だより」の発行

社協会員とは？

- 上記のような社協の事業に賛同し、資金面から支えていただく地域福祉のサポーターです。(改めて何か活動をお願いすることはありません)
- 会員の皆様には、地域福祉に関する情報をお届けします。(社協だより年4回発行)

だれもが安心して暮らせる地域づくりにご協力いただける賛助会員も募集しています。

地域福祉を支える賛助会員 ～ご協力ありがとうございました～

平成27年度 社協賛助会員一覧

- ・アトム奈良きたまち店(コマデンキ)
- ・お弁当のしあわせ家
- ・(株)カームネススマイル
- ・(有)川上土地建物
- ・共同精版印刷(株)
- ・百済書房
- ・グループホーム 古都の家学園前
- ・グループホーム どんぐり
- ・(有)コミュニティサポートかなで
- ・(株)コミュニティパートナー
- ・シンレキ工業(株)関西事業所
- ・セントラルビジネス(株)
- ・(株)地域活性化局
- ・戸尾建築設計事務所
- ・奈良交通(株)
- ・奈良豊澤酒造(株)
- ・奈良ヤクルト販売(株)
- ・(株)南都銀行
- ・(株)梅松園
- ・(有)ふぁみりーえいど
- ・(株)堀川工務店
- ・正木商事(株)
- ・(株)ミック
- ・(株)八州エイジェント
- ・(株)ヤマシタコーポレーション奈良営業所
- ・(株)米澤開発
- ・ライフサポート奈良
- ・HOWA労務オフィス(社会保険労務士)
- ・MS 奈良(株)

(敬称略、五十音順)

らくじ会グループ

近鉄学園前駅から徒歩2分！平成27年7月 新規オープン！
サロンのような雰囲気、極上のひと時をお過ごしいただけます。

デイサービスセンターらくじ苑学園前
奈良市学園北1-3-2

☎0742-40-4160

只今、施設見学を随時受付中！
気軽にお立ち寄りください。

施設の様子をホームページのブログで紹介!! らくじ会 検索

グループホーム

パートスタッフ
募集中

『古都の家学園前』

～認知症になってもできることは沢山あります。
まだまだ一緒に人生を楽しみましょう～

〒631-0073
奈良市二名東町 3750-2 (市立二名小学校グランド隣り)
TEL : 0742-40-1315
E-mail : gh-kotonioie@shore.ocn.ne.jp

☎0742-51-8700 奈良西部病院 検索

物忘れや認知症でお困りの方や、バキッ病などでお困りの方の診察をさせていただきます

救急防災指定
医療法人 松平会 奈良西部病院
奈良市三碓町 2143-1(帝塚山大学 東生駒駅より徒歩10分)

【診療科目】
内科 消化器内科 循環器内科 血液内科 腎臓内科
腫瘍内科 皮膚科 精神科 心療内科
外科 消化器外科 整形外科 脳神経外科 整形外科
リウマチ科 リハビリテーション科 放射線科 泌尿器科
血液浄化(人工透析) 健康管理(人間ドック・企業検診) 緩和ケア

社会医療法人 松平快生会 救急告示病院
西奈良中央病院
☎0742-43-3333 ◎学園前駅より徒歩約10分 西奈良中央病院 検索

社会福祉法人 福寿会
ホームページリニューアルしました
http://fukujukai.or.jp

特別養護老人ホーム なしやま園 特別養護老人ホーム 平城園

サービス付き高齢者向け住宅 ヴィラ秋篠 ケアハウス ニューライフならやま 在宅サービス事業

※職員募集中 下記までご連絡下さい ※施設見学 下記までご連絡ください ※デイサービスの体験利用、行っています

■法人本部・ならやま園 連絡先 〒631-0803 奈良市山崎町1085 TEL・0742(41)8088
■平城園 連絡先 〒631-0811 奈良市秋篠町1567 TEL・0742(45)9588
■ヴィラ 連絡先 〒631-0811 奈良市秋篠町1567-1 TEL・0742(53)7707

みつけた！奈良の良いものうまいもの♪

個性を活かす個性豊かな作品たち

やくよけおに

たんぽぽの家 厄除鬼



たんぽぽの家では、多様なジャンルのアート活動を行い、それはどれも個性的で思わず笑顔になる作品ばかり。厄除鬼もその一つです。土鈴の厄除鬼は、それぞれの色に、様々な意味があり、煩惱から守ってくれる縁起物です。毎年節分の時期には奈良の有名寺院でも販売され、たんぽぽの家では年中購入できます！一家におひとついかがですか？

赤・青・黄・黒・緑			金・銀・白 (数量限定)		
サイズ	大	小	サイズ	大	小
価格(税込)	1,296円	1,080円	価格(税込)	1,944円	1,620円

連絡先
 施設名：社福 わたぼうしの会 たんぽぽの家
 所在地：奈良市六条西3-25-4
 連絡先：0742-43-7055 (TEL)
 0742-49-5501 (FAX)
 tanpopo@popo.or.jp (Eメール)
 時間：11:00~17:00 定休日：日月祝

※このコーナーは、授産品（障がいのある人たちが通う施設などで作られている製品）の紹介を通じて、授産品の販路及び役務の拡大ならびに工賃の向上に繋げることを目的としています。

厄除鬼があなたを煩惱から守ってくれますよ！



中野さん

松村さん

赤鬼…貪欲
 青鬼…怒り
 黄鬼…我を通す
 黒鬼…愚痴
 緑鬼…不摂生
 の意味があります



細かい作業も丁寧に…



焼成したらカラフルに色づけ



ギャラリーもあります



他にも人気商品がたくさん♪

共同募金にご協力いただき、ありがとうございました！！

寄付をいただきました皆様をはじめ、募金活動にご協力いただきました多くの方々、関係団体の皆様方に心よりお礼申し上げます。お寄せいただきました寄付金は、誰もが安心して暮らせるまちづくりのため地域で行われるさまざまな福祉活動に役立てられています。

平成27年度募金額(奈良市) 赤い羽根共同募金：**18,481,108円** 歳末たすけあい募金：**1,771,777円**

編集後記

約1年、編集委員をさせていただきました。執筆や校正などで職員間や関係者の協力を得ることで、色んなことを知ることができたなど結果的には毎回が勉強になること多く。ランニング愛好家の私としては、協力を得ながら紙面を仕上げていくことはマラソンの「補給」や「応援団」、そして「ゴールが見えてくる」ことに似ているなぁと感じながら、日々ペンと脚の両方を走らせているのでした。(T)

発行：社会福祉法人 奈良市社会福祉協議会
 発行責任者：事務局長 福尾 和子
 奈良市杏町79番地の4
 TEL：0742-93-3100 FAX：0742-61-0330
 E-mail：hureai@narashi-shakyo.com
 URL：http://www.narashi-shakyo.com

奈良市協 検索

ご高齢の方や、障害をお持ちの方で歩行困難などで治療院に通いづらい方

訪問鍼灸マッサージ ～今お持ちの健康保険証が使える～ 鍼灸・マッサージ

ゆうとぴあ® ご自宅まで訪問いたします！

利用者さまのお声

脳疾患の後遺症があるのですが、病状もよくわかってくれる先生で、話もよく聞いてもらっています。

ぐっすり眠れるようになりました。

わたしは、保険負担1割なので**1回340円～580円**程度です。負担が少なくて、しかも家まで来てくれてありがたいです。

夜中のトイレの介助がなくなり負担が減りました。

糖尿病で人工透析を受けていますが、訪問マッサージは便利です。透析のスケジュールに合わせてもらいながら、毎週3回お願いしています。



無料お試しマッサージのお申込みは
0120-977-207

訪問時間 朝9時～夕方6時 休診日 日曜日・お盆・年末年始

ゆうとぴあグループでは1年間延べ2万人の施術実績

安心と安全と信頼の実績



訪問鍼灸マッサージ

株式会社 日本在宅サービス

訪問鍼灸マッサージ ゆうとぴあ

〒631-0041 奈良県奈良市学園大和町2丁目84 TEL/0742-81-3132 FAX/0742-81-3112 HP http://www.nihonzaitaku.com/